

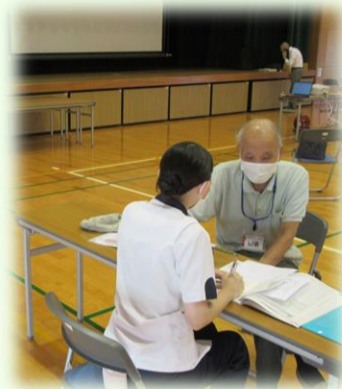


《2023年度 活動のテーマ》

交流と学びの充実
そして、人にやさしく元気な三木南地区に



三木市立三木南交流センター



支えあい活動 認知症予防プログラム

「支えあい活動計画」に基づき、「地域で取り組む認知症の理解」を展開しています。「住民が参加できる認知症予防プログラム」を専門機関の協力により実施。住民が認知症について関心と理解を深め、その予防のために実践し、誰もが住みよい三木南地区をめざします。



子育てふれあい活動

子どもとママの友だちづくりと交流の場を通じて子育てしやすい三木南地区をめざします。



地域ふれあい活動

昔のあそびや地域の歴史を教わるなど、子どもとお年寄りがふれあいながら、自分たちの住む三木南地区について学んでいます。



《三木南地区シンボルマーク》

力強さと躍動感のある2つのMの文字は“三木と南”“緑と町”を表わすとともに男女共同を表現。水色は清らかな水の流れを、そして地区内の8自治会を可憐な一つの花でイメージしています。



スポーツふれあい活動

ストレッチ専門教室やグラウンドゴルフ大会、各種スポーツ教室やスポーツ大会をとおしてスポーツに親しみながら仲間づくりと健康づくりを進めています。



ふれあい防災活動

災害時に住民が主体的に連携をとり、適切な行動ができるよう日頃の備えと地域の防災力を強化するように努めています。



地域支えあい活動 “みきみなみ えんにち”

“えんにち、《縁日》をきっかけとして「人と人、人と地域、人と活動」がつながる場として今年度から始まった子ども主体のプロジェクトです。地域に関わる子どもたちを育てることを目的とし、高校生や地域の大人たちがサポートし、住民同士のつながりをいっそう深めています。

